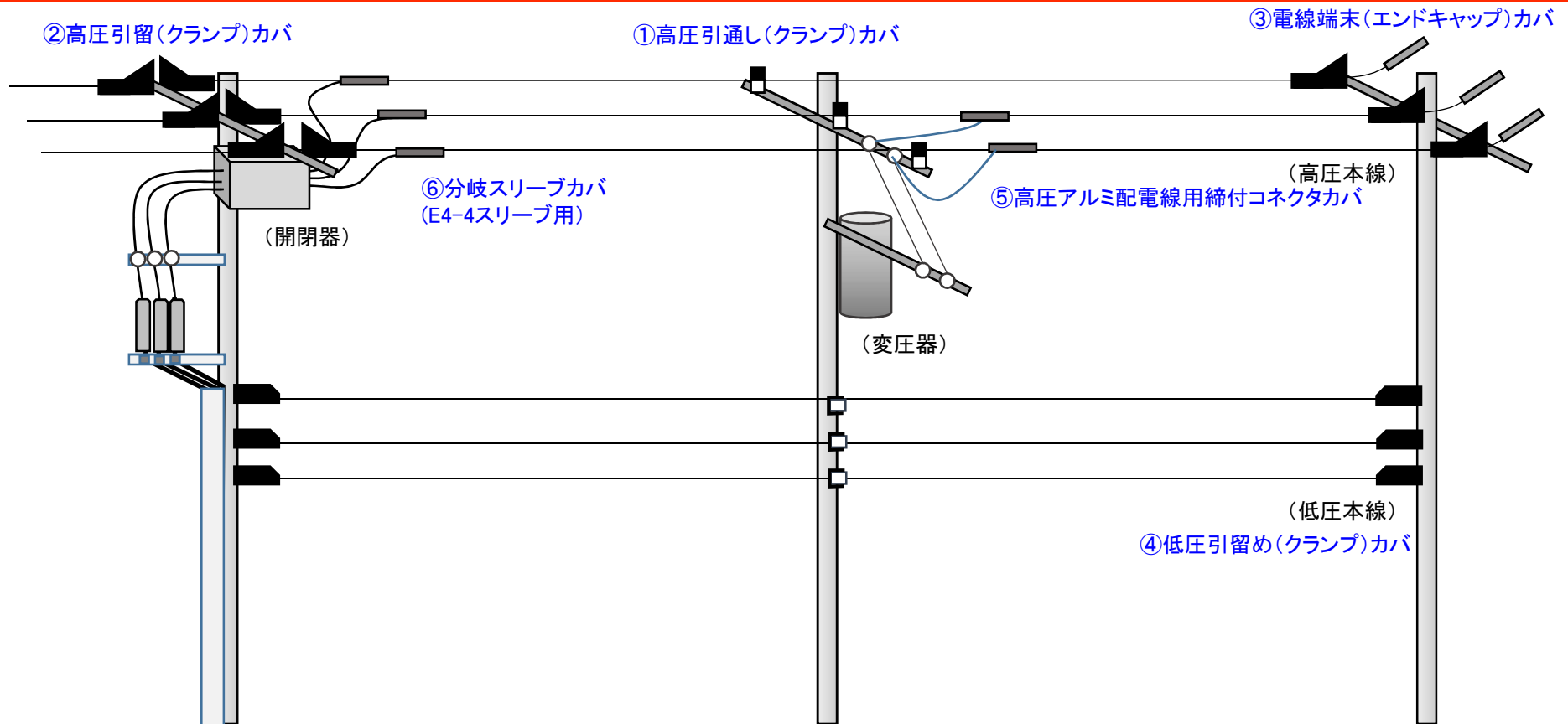


カバ使用箇所



①高圧引通し(クランプ)カバ

テーピング(ハーフラップ2回巻き)
被覆上にも50mm以上巻く。

がいし頂部の溝が線路と直角になるように

(イ) 放電クランプがいしカバ
(ロ) 放電クランプがいし

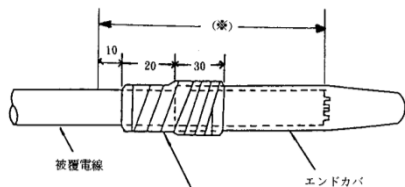
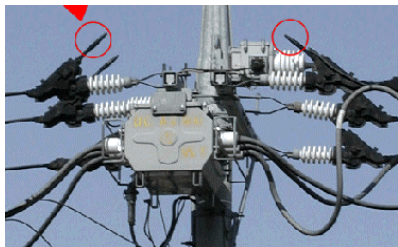
②高圧引留(クランプ)カバ

カバから充電部が露出しないこと

(*)印箇所のヒレ部をテーピングと重ねないよう除去する
中実耐長がいしはCALカバを使用する

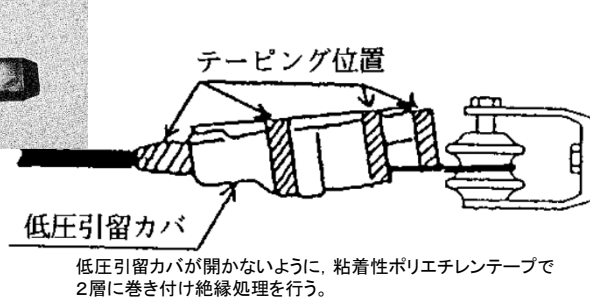
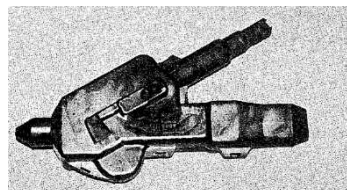
カバ使用箇所 2/2

③電線端末カバ (エンドキャップ)



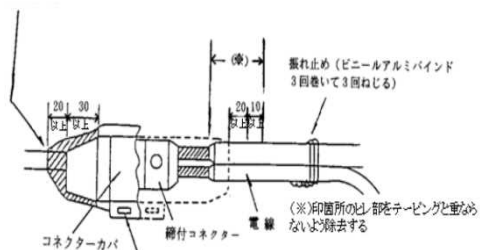
粘着性ポリエチレンテープをハーフラップ2回 (4層) 以上巻きとしカバ端部から雨水の浸入がないよう密にテーピングする。

④低圧引留(クランプ)カバ



低圧引留カバが開かないように、粘着性ポリエチレンテープで2層に巻き付け絶縁処理を行う。

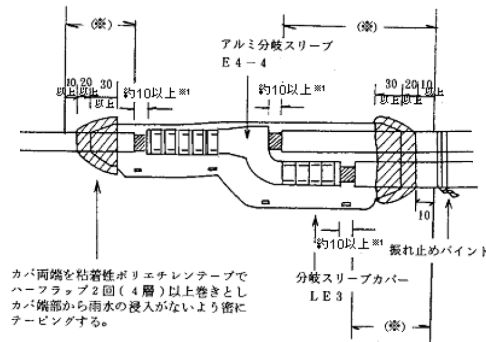
⑤高圧アルミ配電線用締付コネクタカバ



低圧用コネクタカバは下部ホックなきためハーフラップ2回巻きとする。

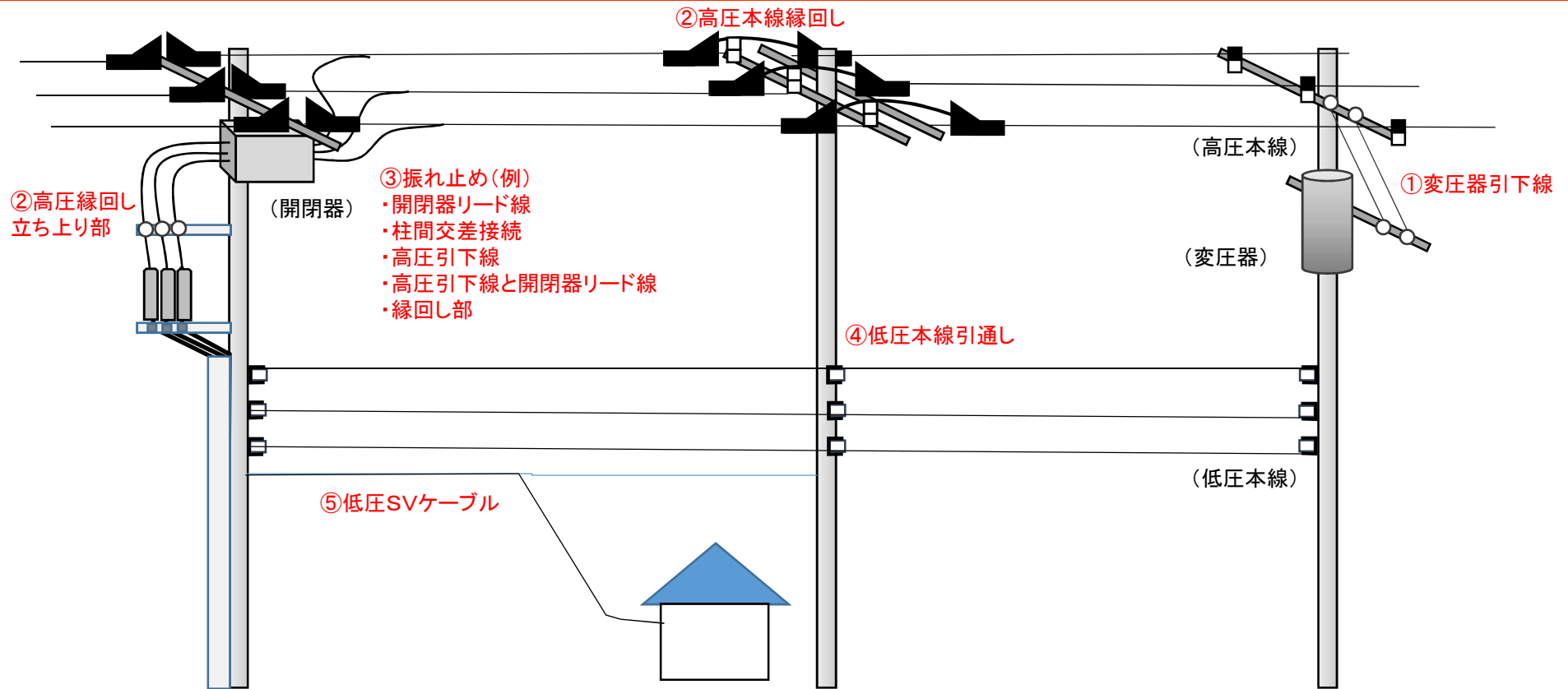


⑥分岐スリーブカバ(E4-4スリーブ用)



カバ両端を粘着性ポリエチレンテープでハーフラップ2回 (4層) 以上巻きとしカバ端部から雨水の浸入がないよう密にテーピングする。

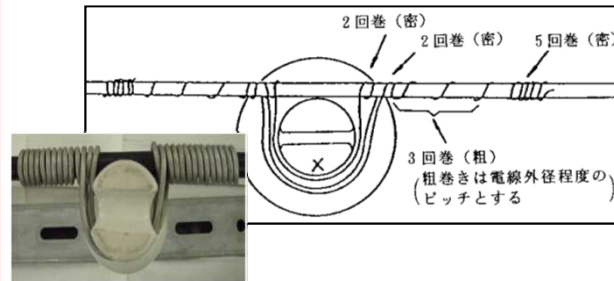
バンド使用箇所 1/2



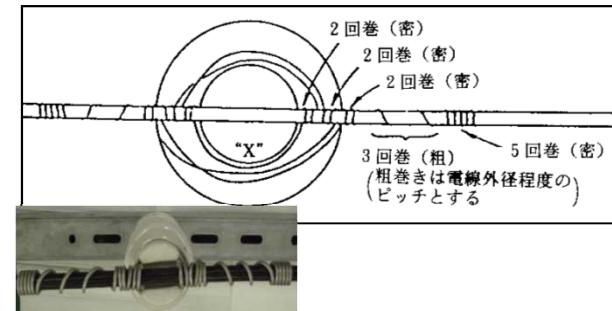
①変圧器引下線 (PD線)



②高圧本線縁回し



側部バンド法は、32mm²の電線および曲線路ならびに縁回し予防用がいしに電線を支持。

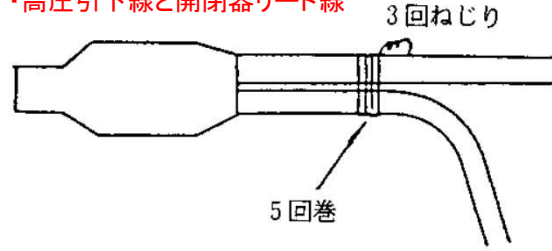


頂部バンド法は、直線路でがいしに120mm²以上の電線を支持させる場合および高低差がある直線路でがいしに電線を支持。

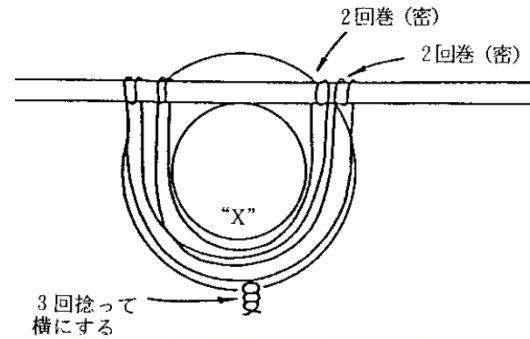
バンド使用箇所 2/2

③ 振れ止め (接続箇所の揺動防止)

- ・開閉器リード線
- ・柱間交差接続
- ・高圧引下線
- ・高圧引下線と開閉器リード線



④ 低圧本線引通し



⑤ 低圧ケーブル (吊架)

